

科目区分	外国語科目（ドイツ語）						
科目名	ドイツ語IA						
担当教員	柿沼 申明						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	火曜5	配当学年	1~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	ドイツ語文法 ドイツ語の発音とつづり字の関係からはじめて、動詞の現在人称変化、冠詞類の格変化、前置詞の用法などについて学ぶ。簡単な会話文を記憶する。
授業計画 Syllabus	<ol style="list-style-type: none"> 1) ドイツ語とはどんな言語か。発音練習。 2) 発音とつづり字、数。 3) 人称代名詞と動詞の現在人称変化（1）、語順。 4) 動詞の現在人称変化（つづき）。 5) seinとhabenの用法。 6) 名詞の性。 7) 前回のつづき。 8) 名詞の格変化。 9) 動詞の現在人称変化（2）。 10) 前回のつづき。命令法。 11) 前置詞。 12) 前回のつづき。 13) 総復習。 14) 前期試験。 15) 試験の答案返却と個別指導。
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	語学学習のための普通の形式です。
評価方法 Evaluation	出席、小テスト、学期末のテストなどを総合
履修上の注意 Requirements and policy	毎回出席すること。自宅で復習と予習をすること。
教科書 Textbook(s)	プリントを配布
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（ドイツ語）						
科目名	ドイツ語IB						
担当教員	柿沼 申明						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	火曜1	配当学年	1~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	ドイツ語文法（つづき） 前期に学んだ文法の復習からはじめて、分離動詞、話法の助動詞、現在完了などについて学ぶ。簡単な会話文を必要に応じて記憶する。教科書の練習問題に加えて、補助教材を用いる。
授業計画 Syllabus	<ol style="list-style-type: none"> 1) 定冠詞類 (dieser等) と不定冠詞類 (mein等) の格変化。 2) 定冠詞類+形容詞+名詞の格変化。 3) 不定冠詞類+形容詞+名詞の格変化。 4) 形容詞の用法。形容詞+名詞の格変化。 5) 分離動詞の用法。 6) 非分離動詞の用法。 7) 動詞の現在・過去・過去分詞の変化 8) 不規則変化、分離動詞の3基本形 9) 従属接続詞節の語順 10) 話法の助動詞と語順 11) 辞書を引く練習 12) 辞書を引く練習 13) 辞書を引く練習 14) 期末試験 15) 期末試験
参照URL Referance URL(s)	
授業方法 Class type	講義と演習、つまり語学学習の普通の形式
評価方法 Evaluation	出席、小テスト、学期末のテストなどを総合
履修上の注意 Requirements and policy	相当の復習と予習が必要です。
教科書 Textbook(s)	ドイツ語IAの教科書と同じ。
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（ドイツ語）						
科目名	ドイツ語IB						
担当教員	武田 良材						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	ドイツ語の初級文法を学ぶ。重要な文法事項と、初心者にとっては重要でない事項とを区別し、効率的にドイツ語力を身につけることを目指す。
授業計画 Syllabus	<ol style="list-style-type: none"> 1. 名詞の性数格の復習と前置詞 2. 動詞の現在人称変化の復習と前置詞の練習 3. 冠詞類、付加語的用法 4. 分離動詞と非分離動詞 5. zu不定詞句 6. 過去基本形と過去分詞形 7. 過去形の練習と接続詞 8. 話法の助動詞の人称変化と意味 9. 話法の助動詞の練習 10. 完了形の作り方 11. 完了形の練習 12. 再帰動詞 13. 総復習 14. 後期試験 15. 答案返却と個別指導
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	語学学習のための普通の形式。毎回全員に応答を求める。
評価方法 Evaluation	出席、小テスト、第14週の後期試験の結果を総合して評価する。
履修上の注意 Requirements and policy	出席すること。独和辞典を持ってくること。
教科書 Textbook(s)	小林洋一著「ドイツ語はやさしい」白水社、ISBN978-4-560-01387-8
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（ドイツ語）						
科目名	ドイツ語ID						
担当教員	武田 良材						
学期	後期/2nd semester	曜日・時間	金曜1	配当学年	1~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	基本の会話表現を学びます。耳と口を慣らして、ドイツ語圏への旅行を楽しめる程度に習熟するのが目標です。
授業計画 Syllabus	自分の言いたいことをドイツ語にする練習をします。 第1回 自己紹介（Lektion1から2までの復習） 第2回 勉強（Lektion3の復習） 第3回 趣味1 第4回 趣味2 第5回 趣味3 第6回 Lektion4のテスト 第7回 食事1 第8回 食事2 第9回 食事3 第10回 Lektion5のテスト 第11回 家族 第12回 職業 第13回 性格 第14回 Lektion6のテスト 第15回 復習
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	耳で基本フレーズを覚え、ドイツ語を発音する練習を繰り返します。フレーズの習得を確認する小テストを三度以上行う予定です。折にふれてドイツ文化を紹介します。
評価方法 Evaluation	平常点（出席および授業への参加姿勢）50%、小テスト50%で評価します。期末試験に相当する大きな試験は行いません。
履修上の注意 Requirements and policy	授業中の発音機会は習得には全く不十分です。すんなり発音できるまで練習してきてください。
教科書 Textbook(s)	佐藤修子 他『Szenen 1 場面で学ぶドイツ語』三修社、ISBN978-4-384-12244 C1084
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（ドイツ語）						
科目名	ドイツ語ID						
担当教員	武田 良材						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	1~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	基本の会話表現を学びます。耳と口を慣らして、ドイツ語圏への旅行を楽しめる程度に習熟するのが目標です。
授業計画 Syllabus	自分の言いたいことをドイツ語にする練習をします。 第1回 自己紹介（Lektion1から2までの復習） 第2回 勉強（Lektion3の復習） 第3回 趣味1 第4回 趣味2 第5回 趣味3 第6回 Lektion4のテスト 第7回 食事1 第8回 食事2 第9回 食事3 第10回 Lektion5のテスト 第11回 家族 第12回 職業 第13回 性格 第14回 Lektion6のテスト 第15回 復習
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	耳で基本フレーズを覚え、ドイツ語を発音する練習を繰り返します。フレーズの習得を確認する小テストを三度以上行う予定です。折にふれてドイツ文化を紹介します。
評価方法 Evaluation	平常点（出席および授業への参加姿勢）50%、小テスト50%で評価します。期末試験に相当する大きな試験は行いません。
履修上の注意 Requirements and policy	授業中の発音機会は習得には全く不十分です。すんなり発音できるまで練習してきてください。
教科書 Textbook(s)	佐藤修子 他『Szenen 1 場面で学ぶドイツ語』三修社、ISBN978-4-384-12244 C1084
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（ドイツ語）						
科目名	ドイツ語IIB/German IIB						
担当教員	V. Grecko						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	水曜1	配当学年	2~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	ドイツ語の基礎文法に関する知識を確実に習得するとともに、基礎的なドイツ語能力をのばすことを目標とします。
授業計画 Syllabus	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前期の復習 2. 動詞の三基本形 3. 過去形 4. 接続詞 5. 話法の助動詞 6. 現在完了形（1） 7. 現在完了形（2） 8. 未来形 9. 受動態（1） 10. 受動態（2） 11. 関係代名詞（1） 12. 関係代名詞（2） 13. 今学期のまとめ 14. 期末テスト 15. テストの返却
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	インタラク션을重視した実習型の授業
評価方法 Evaluation	期末テスト40%、小テスト30%、平常点（出席、授業態度など）30%
履修上の注意 Requirements and policy	毎回の授業に積極的に取り組んでください。
教科書 Textbook(s)	山本洋一著『ドイツ語はやさしい』白水社、 ISBN:978-4-560-01387-8 適宜プリントも使用します。
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（ドイツ語）						
科目名	ドイツ語IIB/German IIB						
担当教員	V. Grecko						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	水曜2	配当学年	2~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	ドイツ語の基礎文法に関する知識を確実に習得するとともに、基礎的なドイツ語能力をのばすことを目標とします。
授業計画 Syllabus	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前期の復習 2. 動詞の三基本形 3. 過去形 4. 接続詞 5. 話法の助動詞 6. 現在完了形（1） 7. 現在完了形（2） 8. 未来形 9. 受動態（1） 10. 受動態（2） 11. 関係代名詞（1） 12. 関係代名詞（2） 13. 今学期のまとめ 14. 期末テスト 15. テストの返却
参照URL Referance URL(s)	
授業方法 Class type	インタラク션을重視した実習型の授業
評価方法 Evaluation	期末テスト40%、小テスト30%、平常点（出席、授業態度など）30%
履修上の注意 Requirements and policy	毎回の授業に積極的に取り組んでください。
教科書 Textbook(s)	山本洋一著『ドイツ語はやさしい』白水社、 ISBN:978-4-560-01387-8 適宜プリントも使用します。
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目 (ドイツ語)						
科目名	ドイツ語IID/German IID						
担当教員	P. Spaelti						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	月曜1	配当学年	2~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	ドイツ語IIDでは教科書「Szenen I」を使用し、第10課(週末の後)、第11課(街と大学)、第12課(休暇の前)を扱います。授業では単独、ペア、あるいはグループで練習します。話すこと、読むこと、理解することを練習するため、規則正しく積極的な授業への参加が必要です。教材をマスターし、使えるようになるためには、もちろん家での学習や宿題をすることも必要ですが、大事なのは授業での練習です。
授業計画 Syllabus	教科書に沿って授業を行います。各Lektionに約4週間かかります。 第1回:前期の復習 第2回:Lektion 10-Dialog 1 (週末何しましたか?) 第3回:Lektion 10-Übungen (現在完了系) 第4回:Lektion 10-Dialog 2 & 3 (キャンプをしたことがありますか?) 第5回:Lektion 10-Dialog 4 & 5 (どうでしたか?) 第6回:Lektion 10-練習とテスト 第7回:Lektion 11-Dialog 1 & 2 (ここをまっすぐ行って下さい) 第8回:Lektion 11-Dialog 3 (大学への交通手段は?) 第9回:Lektion 11-Dialog 4 & 5 (講演はどこで行われてますか?) 第10回:Lektion 11-練習とテスト 第11回:Lektion 12-Dialog 1 & 2 (休日中何をするつもりですか?) 第12回:Lektion 12-Übungen (前置詞) 第13回:Lektion 12-Dialog 3, 4 & 5 (夏にはどこへ行こうか?) 第14回:復習と学期末テスト 第15回:テストの返却
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	実習
評価方法 Evaluation	評価は期末テスト 30%、小テスト(2) 40%、クラスでの練習 30% を総合して評価する。 学期末テストで60点をとることが単位取得には必要である。
履修上の注意 Requirements and policy	授業に出てくる新しい単語は予習してくる事。
教科書 Textbook(s)	佐藤修子・下田恭子・Heike Papenthin・Gesa Oldehaver 著者 Szenen 1 場面で学ぶドイツ語 三修社 ISBN 4-384-12244-6
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目 (ドイツ語)						
科目名	ドイツ語IID/German IID						
担当教員	P. Spaelti						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	月曜2	配当学年	2~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	ドイツ語IIDでは教科書「Szenen I」を使用し、第10課(週末の後)、第11課(街と大学)、第12課(休暇の前)を扱います。授業では単独、ペア、あるいはグループで練習します。話すこと、読むこと、理解することを練習するため、規則正しく積極的な授業への参加が必要です。教材をマスターし、使えるようになるためには、もちろん家での学習や宿題をすることも必要ですが、大事なのは授業での練習です。
授業計画 Syllabus	教科書に沿って授業を行います。各Lektionに約4週間かかります。 第1回:前期の復習 第2回:Lektion 10-Dialog 1 (週末何しましたか?) 第3回:Lektion 10-Übungen (現在完了系) 第4回:Lektion 10-Dialog 2 & 3 (キャンプをしたことがありますか?) 第5回:Lektion 10-Dialog 4 & 5 (どうでしたか?) 第6回:Lektion 10-練習とテスト 第7回:Lektion 11-Dialog 1 & 2 (ここをまっすぐ行って下さい) 第8回:Lektion 11-Dialog 3 (大学への交通手段は?) 第9回:Lektion 11-Dialog 4 & 5 (講演はどこで行われてますか?) 第10回:Lektion 11-練習とテスト 第11回:Lektion 12-Dialog 1 & 2 (休日中何をするつもりですか?) 第12回:Lektion 12-Übungen (前置詞) 第13回:Lektion 12-Dialog 3, 4 & 5 (夏にはどこへ行こうか?) 第14回:復習と学期末テスト 第15回:テストの返却
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	実習
評価方法 Evaluation	評価は期末テスト 30%、小テスト(2) 40%、クラスでの練習 30% を総合して評価する。 学期末テストで60点をとることが単位取得には必要である。
履修上の注意 Requirements and policy	授業に出てくる新しい単語は予習してくる。
教科書 Textbook(s)	佐藤修子・下田恭子・Heike Papenthin・Gesa Oldehaver 著者 Szenen 1 場面で学ぶドイツ語 三修社 ISBN 4-384-12244-6
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	